

産構審・中環審合同会合（5／10）配付資料に関する意見

東北大学 多元物質科学研究所 中村 崇

- ①自動車用HVのNi-Hはすでにルートもプロセスもほぼ決まっており、あまり問題ではないと存じます。
- ②Li電池ですが、これは再利用で海外に出る可能性が高いと思われます。また、現在脱Coが進んでいます。当然ですが、脱Coが進めば、経済合理性のあるリサイクルなどできません。ただ、自動車メーカーとして何もしないのは問題でしょうから、無理にでも進めるのでしょうか？この当たりの議論が必要になります。
- ③PCですが、現状、製品もしくは部品レベルで中国に流れていると考えられます。この場合、部品のリユースがどのくらいかわかると大変参考になります。部品リユースとリサイクルではまったくコストのオーダーが違いますので、比較になりません。この問題は、すべての機器に共通なのですが、今回の解析では特にPCリサイクルの経済合理性がないとの結果が顕著に出ており、確証はありませんが、PCの場合再利用がかなりあるのではないかと予想されます。
- ④Nd、Dyは種々の廃製品から出てくる磁石をどのように集約するかがポイントで、かつ集約したものをどこが中心になってリサイクルするかが次の問題です。また、そこまで議論は必要ないかと存じますが、頭の片隅にでも入れておいていただければと存じます。